

# 事務事業評価シート

計画対象年度	令和 3年度								
事務事業名	公有財産調整事業（政策）						事業類型	管理・運営	
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	地方自治法
			02	01	06	06	政策経費		
総合計画体系	3. 安全で快適に暮らせるまちづくり						総合計画対象	対象	
	(2) 都市基盤の整備						市民協働	市民の関与	
	2 公共施設						担当課係等	公共施設等マネジメント推進室	
①公共施設の最適化						事業推進担当			
事業期間	期間限定複数年度（平成26年度～令和26年度）								

## 現状把握の部 (D0)

【目的】 公有財産及び公共施設の総合的かつ長期的な方向性を定め、最適化に向けた取組みを推進する。	【関連事業】 各施設の維持管理事業	
【期待される効果】 施設の集約や機能複合化などの推進により、総合的かつ計画的に管理され経費削減や稼働率・利便性・利用環境の向上につながる。	【対象者】 市民	
【全体概要】 本市が保有する公有財産及び公共施設を総合的かつ長期的に管理していくため、公共施設等総合管理計画（基本計画）に基づき、個別施設計画（実行計画）を策定し、各個別施設の具体的な対応方針の整理、機能の再編や維持管理、更新等に関する優先順位の考え方や対応策、実施時期などを定め、取組みを推進する。	【特記事項】 各施設の転用や解体等については、施設所管課との調整が必要であり、令和3年度までは本事業で予算措置していたが、各所管課で事業化のうえ、予算措置を行う。	
【令和 2年度 事業内容】	【令和 3年度 事業内容】	【令和 4年度 事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別施設計画の推進調整</li> <li>※対象施設の再編、活用処分の調整</li> <li>※借地の適正化の推進調整</li> <li>※保全計画の推進調整</li> <li>・固定資産台帳の加除整備</li> <li>・千代田保健センター、霞ヶ浦高齢者センター解体設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別施設計画の推進調整</li> <li>・固定資産台帳の加除整備</li> <li>・旧下大津小施設解体工事設計業務委託</li> <li>・千代田地区廃校活用ニーズ調査等業務委託</li> </ul>	

## ■事業費

		R02年度	R03年度	R04年度					
財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	一般財源・その他	3,473	13,067	0					
歳入計（千円）		3,473	13,067	0					
歳出内訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）					
	01 報酬	0	45	0					
	08 旅費	0	10	0					
	10 需用費	48	5	0					
	11 役務費	0	63	0					
	12 委託料	3,270	12,789	0					
	13 使用料及び賃借料	155	155	0					
歳出計（千円）（A）	3,473	13,067	0						
（参考）	当初予算額	3,798	当初予算額	5,570	伸び率(%)	決	皆減	予	皆減
職員人工数	2.00	2.00	2.00	0.00					
職員人件費（B）	15,564	15,564	15,564	0					
総事業費（A）＋（B）	19,037	28,631	28,631	0					

■指標

種類	指標名	単位		R02年度	R03年度	R04年度
活動指標	関連計画の策定	件	目標	1.00	1.00	0.00
	平成26年度に国指針に基づく公共施設等総合管理計画（基本計画）を策定する。 平成27年度以降に個別施設計画（実行計画）を策定する。		実績	0.00	1.00	0.00
	市民への広報活動	回	目標	6.00	6.00	0.00
	公共施設等総合管理計画に基づく取り組み状況について、市民の理解を深めるため、広報誌やホームページへ情報を掲載する。		実績	3.00	5.00	0.00
成果指標	—	—	目標	0.00	0.00	0.00
	—	—	実績	0.00	0.00	0.00
	—	—	目標	0.00	0.00	0.00
	—	—	実績	0.00	0.00	0.00

評価の部（SEE）

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 事業の目的が当市の政策体系に結びつくか。	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 利用環境の向上、適正な規模での配置、適切な維持管理・保全など総合的かつ計画的な運営につながる
	②行政関与の妥当性 この事業を市が行う理由は。税金を投入して事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 公共施設等の設置者である市の責任において対応する必要があるため。
有効性評価	③成果の向上余地 成果を向上させる余地があるか。成果が上がらない理由はあるか。	<input type="checkbox"/> 余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 個別施設計画（実行計画）の推進等において、各施設で事務事業が円滑に行われるよう、関係各課等の連携した対応が必要である。
	④廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合の市民への影響の有無とその内容は。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない <b>【理由】</b> 長期財政見直しからは今後も厳しい財政運営が見込まれており、全ての公共施設等を保有し続けることは困難であることから、公共性の特に高い施設でさえも良好な状態を維持できなくなる可能性がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合ができるか。類似事業との連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <b>【理由】</b> 公共施設の機能複合化や総量縮減、広域連携も視野に入れた施設の適正配置を行うことで、財政負担の軽減・平準化が図れる。
効率性評価	⑥事業費・人件費の削減余地 成果を低下させずにコストを削減できるか。 (仕様や工法の適正化、市民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <b>【理由】</b> 事業費は専門的な知識や技術が求められる業務を中心に外部委託としているが、人件費は公共施設の機能複合化や総量縮減が行われた場合、コスト削減につながる可能性はある。
公平性評価	⑦受益と負担の適正化 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか。 公平・公正になっているか。	<input type="checkbox"/> 公平・公正である <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 施設利用者の受益者負担には偏りがあるが、公共施設等の全体の維持管理については、施設を利用しない市民の税負担等を通じ全市民に影響を及ぼす事業である。

今後の改善方策や方向性

改善方策・方向性	上記評価を踏まえた今後の事業の改善方策・方向性を記入	個別施設計画（実行計画）の調整・推進を図るとともに、公共施設等総合管理計画（基本計画）の見直しについて検討を進める
1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（ <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持）		記入者：企画監 羽成 英明
改革・改善の具体的な内容（改革案・実行計画） 第2期基本計画及び実行計画の調整を進める		
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（ <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持）		記入者：参事 廣原 正則
担当部長としての意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 担当部署と綿密な調整を行い、第2期基本計画並びに実行計画を進めること。		